

外科切除した悪性胸腺上皮性腫瘍におけるバイオマーカーと臨床病理学的特徴・予後との関連の解明

京都府立医科大学附属病院で悪性胸腺上皮性腫瘍に対する手術を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

悪性胸腺上皮性腫瘍患者の術後の予後に関する調査へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学は、悪性胸腺上皮性腫瘍(胸腺腫・胸腺癌・胸腺カルチノイド)に対する手術を行った患者の予後に関する研究「外科切除した悪性胸腺上皮性腫瘍におけるバイオマーカーと臨床病理学的特徴・予後との関連の解明」を実施いたします。そのため、過去に京都府立医科大学附属病院で悪性胸腺上皮性腫瘍に対する手術を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

本研究は、悪性胸腺上皮性腫瘍に対する手術を受けられた方の、手術後の再発および生存期間に影響を及ぼす可能性のあるバイオマーカー(血液検査で得られる所見)を探索し、患者さんの背景や予後との関連を明らかにすることを目的としています。

研究の方法

・対象となる患者様について

2000(平成12年)年1月1日から2018(平成30)年12月31日までの間に、京都府立医科大学呼吸器外科で悪性胸腺上皮性腫瘍(胸腺腫・胸腺癌・胸腺カルチノイド)に対する手術を受けられた患者様が対象となります。

・方法について

本研究は過去の記録(病歴、手術記録、病理標本、等)を用いる研究ですので、参加者となる皆様に新たな検査負担や危険が及ぶことはありません。記録から得られたさまざまな所見と手術後の経過を解析します。研究期間は、承認日から2023(平成35)年3月31日です。

・研究に用いる資料・情報について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

・研究組織

研究責任者

京都府立医科大学 呼吸器外科教室 井上 匡美

お問い合わせ先

ご希望があれば、個人情報の保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡をお願いします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023(平成35)年3月31日までに下記連絡先までご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

連絡先

京都府立医科大学呼吸器外科

職・氏名 教授・井上 匡美 電話:075-251-5023